

SL-850RfIII SL-750RfIII



●写真はSL-750RfIIIです。

KATOホームページで、移動式クレーンのBIMデータを公開しております。

BIM (Building information modeling) とは

デジタル化された建築物のモデルを構築する部材などに、種類やコストなどの属性を持たせた建築物のデータベースであり、これまで設計・施工・維持管理で分断されていた情報を繋ぎ、建設・建築のライフサイクルを管理するためのワークフローです。



KATO ホームページ  
kato-works.co.jp



YouTube / KATO WORKS OFFICIAL  
youtube.com/user/katowork



Instagram  
instagram.com/kato\_works\_official/



●SL-850RfIII、SL-750RfIIIはラフターの愛称でクレーン型式名はKR-80H-F2、KR-80H-FM2です。●本車両は最低速度(50km/h)の定めのある「高速自動車国道」を走行することはできません。●道路の運行には、大型特殊自動車運転免許が必要です。●本カタログの写真ならびに装備は、改良などによりお届けいたします製品と異なる場合があります。また、仕様は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。●ボディカラーおよび内装色は撮影や印刷インクの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●本機の使用にあたっての注意事項は、取扱説明書の内容をよく読んで正しくお使いください。●本カタログで使用される「KATO」、「ラフター」、「Roughter」、当社商品名、サービス名は、株式会社加藤製作所の商標、または登録商標です。

●お問合せ：

KATO 株式会社 加藤製作所

C06131

SL-850RfIII SL-750RfIII

本社 / 〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号 TEL: 03(3458)1111 (大代表) FAX: 03(3458)1151

KATO

80t Roughter

SL-850RfIII

75t Roughter

SL-750RfIII



RfIII

## 安全性はそのままに、より環境に やさしいラフターへ

平成26年ディーゼル特殊自動車排出ガス規制適合 (4次排出ガス規制適合)

EU StageV 適合の新型エンジンを搭載



DPF& 尿素SCR 一体型排出ガス後処理装置を採用。最新の排出ガス規制 (EU Stage V) に適合した環境に優しいラフターです。

- エンジン名称: カミンズQSL9-4C
- 総排気量: 8.849L
- 最高出力: 246kW / 2,000min<sup>-1</sup>
- 最大トルク: 1,636N・m / 1,100min<sup>-1</sup>



【特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律】適合

【国土交通省指定低騒音型】(申請中)

ディーゼル特殊自動車排出ガス規制適合 (平成26年規制)



2020年燃費基準☆☆☆達成 (申請中)

2020年燃費基準とは、国土交通省にて低燃費建設機械の普及促進を図るため燃費性能に優れた建設機械の認定を行い、燃費基準の達成状況に応じて☆☆☆と☆☆を設定するものです。燃費評価はJCMAS H023で定めた試験方法で評価されます。

### 走行安全機能の設定・充実化

- KATO SAFETY VIEW SYSTEM
- KATO CLEARANCE SONAR SYSTEM
- 坂道発進補助装置



燃料消費量 最大 約 **4%** 削減

### オートミニмумコントロール

クレーン操作していない時は、油圧ポンプ吐出量を最小限に抑え、燃料消費量を最大約4%※削減!

※オートミニмумコントロール ON/OFFでの比較です。  
※エンジン回転数によって削減率は異なります。

### ecoスイッチ

エンジン最高回転数を燃料消費量・騒音の少ない最適な作業回転数に調整できます。



### タイヤ空気圧モニタリングシステム (オプション)

全てのタイヤにセンサを搭載。無線送信により、インフォメーションディスプレイにタイヤ空気圧とタイヤ内温度を表示し、異常時警告表示します。



▲ タイヤ異常警告表示



▲ タイヤ空気圧、タイヤ内温度表示

#### ■ タイヤの空気圧不足を早期警告で省エネ

タイヤの空気圧が規定以下になるとシステムが警告。燃料消費量の悪化やタイヤ偏摩耗などの不具合を予防出来ます。

#### ■ 異常高温の検知・警告でタイヤ以外のトラブルにも対応

ブレーキの引きずりやハブの焼き付きによる異常高温も検知して警告するためタイヤ以外のトラブルの早期発見に繋がります。

#### ■ 空気圧点検の時間短縮で運転者の負担を軽減

全タイヤの空気圧をキャブ内のモニタで確認できるため、エアゲージで各タイヤの空気圧を確認する必要がありません。

# SL-850RfIII SL-750RfIII

最大地上揚程

64m

ブーム最伸長

45m

45m

フルパワー

6段高剛性スーパーブーム  
ブーム最長45m!

ブーム吊上げ能力

- 最大吊上げ能力
  - SL-850RfIII..... 80t × 2.2m (前方左右各15°範囲)
  - SL-750RfIII..... 75t × 2.3m
- ブーム長さ..... 10m~45m
- 最大地上揚程..... 46m
- ブーム起伏角度..... 0°~84°
- 最伸長ブーム時最大定格総荷重... 8.2t

ロックピン

5.6t

補巻のラインプル性能5.6t!

多数ストランド難自転性ワイヤロープ採用。  
フックの回転が少なく、  
耐疲労性も高いロープです。

※最伸長ブーム時のルースタ最大性能は、5.0tです。  
通常伸縮時長さ38m以下、特殊伸縮時長さ24m以下のブーム長さで5.6tになります。

旋回後端半径

SL-850RfIII

- カウンタウエイト無...3.55m
- カウンタウエイト付...3.90m

SL-750RfIII 3.55m

10m

84°

3段SLジブ(EJIB)の採用により、  
懐の深い作業を実現!

EJIB

ジブ振出時のブーム長さに制限はありません

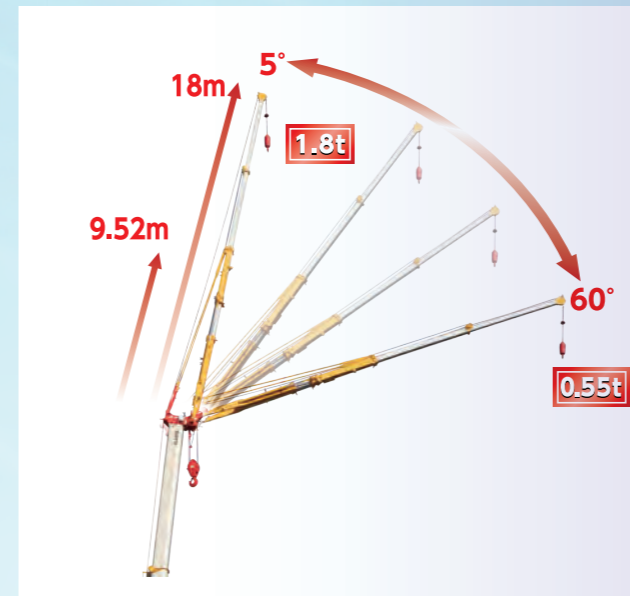
空中部分に障害物があるような場合にも、ブームを伸長させてから振出することで、回避が可能。

ジブ吊上げ能力

- 最大吊上げ能力..... 4.2t × 72°
- ジブ長さ..... 9.52m~18m
- 最大地上揚程..... 64m
- 最大作業半径
  - SL-850RfIII..... 55m
  - SL-750RfIII..... 48.6m
- ジブオフセット ..... 5°~60°

18m

ジブ最伸長



25.8mブームの場合  
9.3m

10mブームの場合  
7.6m

7.9m



図はジブ装着・格納時の前方スペースをイメージ化したものであり、図の大きさ寸法は一致しません。

SL-850RfIII、SL-750RfIIIはラフター愛称で、  
クレーン型式名はKR-80H-F2、KR-80H-FM2です。

SL-850RfIII専用仕様

## 5tカウンタウエイト

### 自力着脱可能で、輸送効率に優れたカウンタウエイト

■ 油圧シリンダによる着脱装置と自動ロック装置により、簡単・迅速に着脱可能



■ 2分割構造なのでクレーン付キトラックで積載運搬可能



75tラフター、80tラフターの剛性を確保できる最小限の車幅を追求



### アウトリガ最大張出幅 7.6m

■ 一般的な8m幅仮設構台への設置で、実績のある張出幅です。

電子水準器搭載により機体水平設置が容易。

傾斜地での設置に対応！アウトリガ張り出し時のタイヤ浮き量285mm。

### 機体水平補助機能



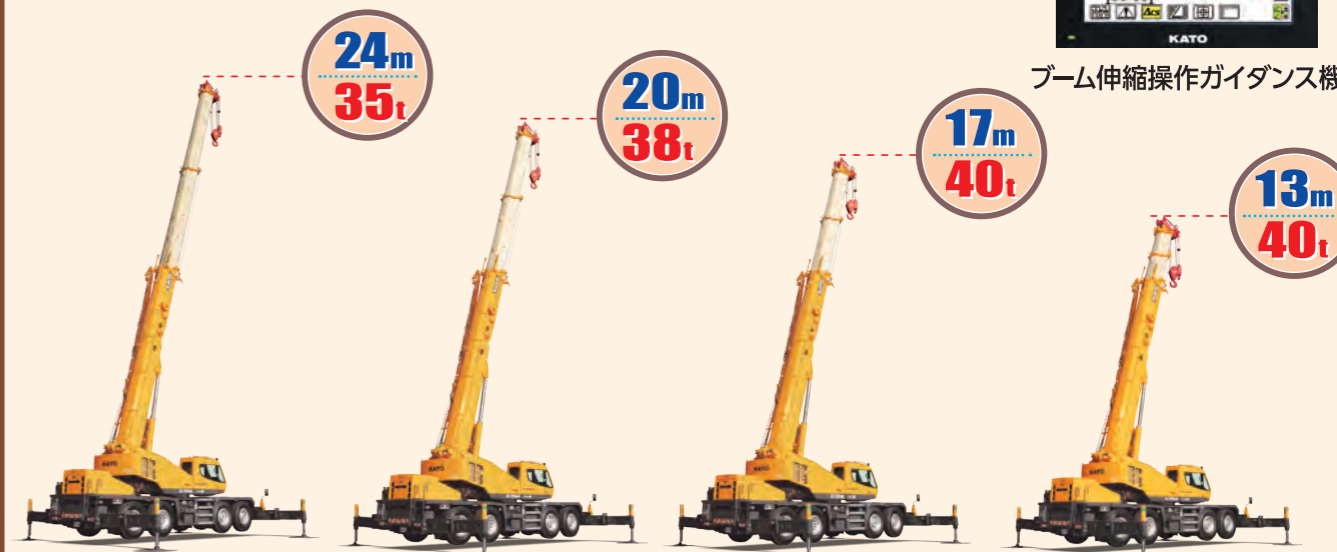
- ← 最縮小張出幅 2.55m →
- ← 中間張出幅 4.30m →
- ← 中間張出幅 5.40m →
- ← 中間張出幅 6.50m →
- ← 中間張出幅 7.20m →
- ← 最大張出幅 7.60m →

## ロックピン&フルパワー! HYBRIDZOOM

ロックピンのフレキシブルな固定位置設定で、よりパワフルな作業性を実現!



boom伸縮操作ガイダンス機能



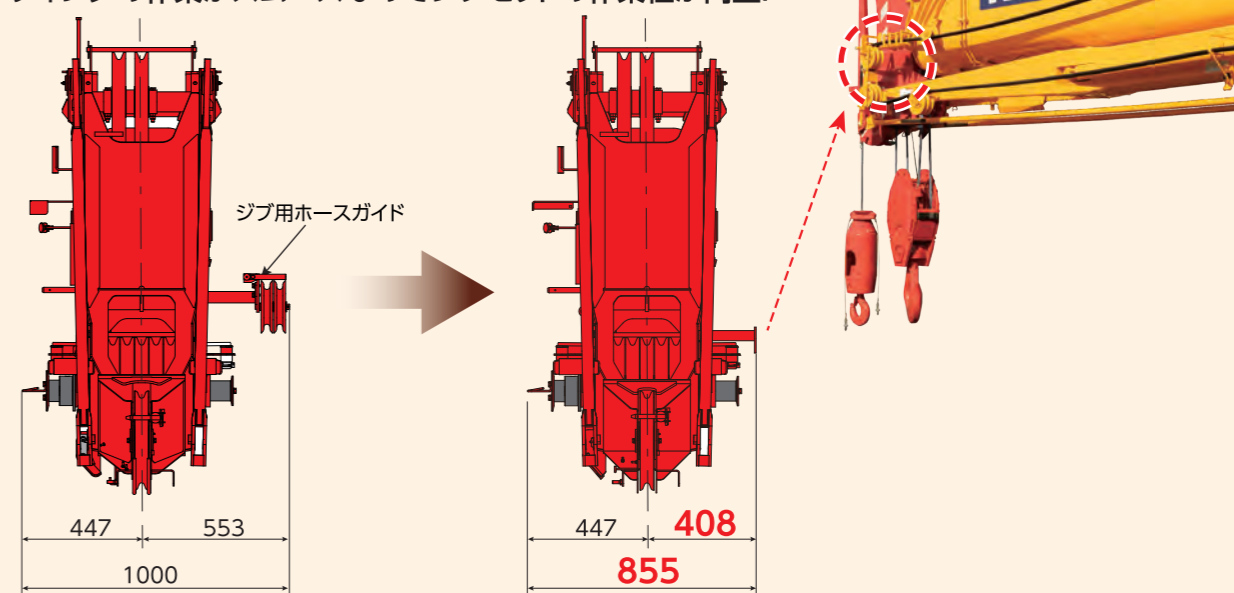
### 軽荷重時は特殊伸縮でフレキシブルに対応!

2,3段最縮小+4~6段フルパワーで、迅速柔軟に作業可能

NEW

### 回動リンク式ジブホースガイドを標準設定

ブームヘッドがコンパクトになり、障害物との干渉回避が容易になりました。ホースセッティングの作業がスムーズなのでジブセットの作業性が向上!



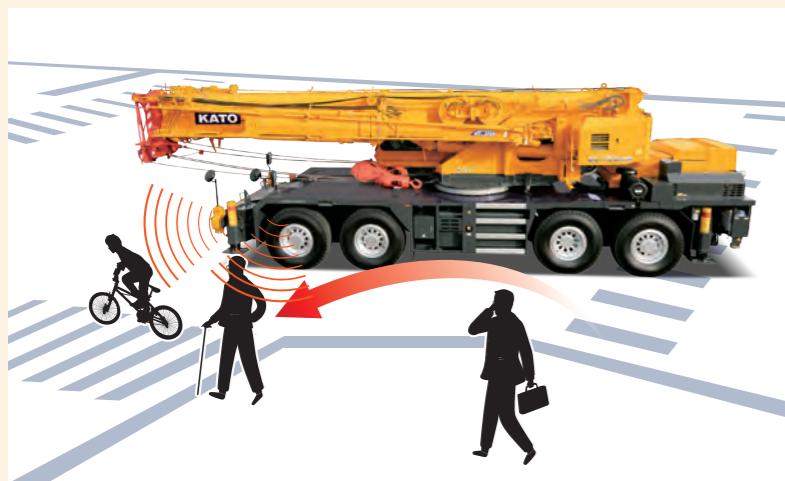
## 選べる2つの走行安全機能!

※KATO SAFETY VIEW SYSTEMを選択した場合、KATO CLEARANCE SONAR SYSTEMが同時装着となります。



### KATO CLEARANCE SONAR SYSTEM

低速時に障害物との距離を超音波センサにより感知し、表示・警告します。



●6箇所のセンサが人や障害物を感知して、ランプと警報音で告知。巻込や追突事故の危険を回避します。



▲左前部 ▲左前輪部



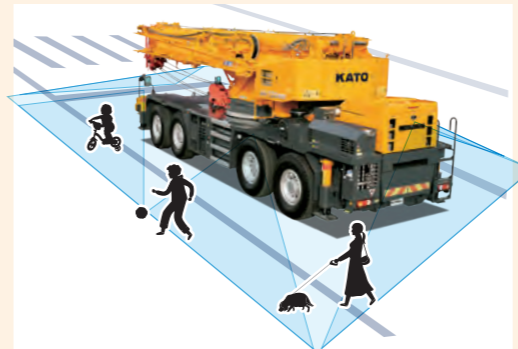
▲左後角部 ▲最後部左 ▲最後部右 ▲右後角部

※図は超音波センサ照射のイメージであり実際の感知範囲を示すものではありません。  
 ※KATO CLEARANCE SONAR SYSTEMは、運転者の安全な走行を補助するものですが、感知性能に限界があります。運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。

### KATO SAFETY VIEW SYSTEM

#### サラウンドビュー

6つの魚眼カメラから、車両周囲360度を映し出すシステムです。車両周囲の安全確認と、安全な駐停車を補助するために実力を発揮します。



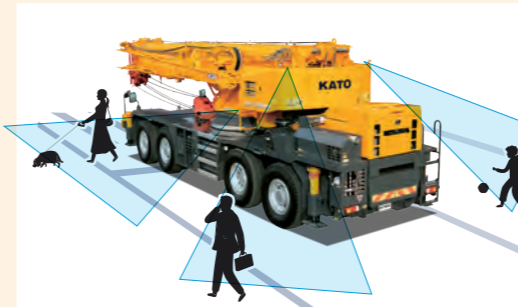
▲モニタ映像 上からの俯瞰視点

- 周囲360度が、クリアにまる見え! 判りやすいパードビュー視点とリアルタイムの映像が、車両と周囲を見守ります。
- KATO SAFETY VIEW SYSTEMの搭載車には、12.1インチタッチモニタが装備されます。(5画面表示可能)
- USBポートを使用して外部データ(PDF)を表示可能

※図はサラウンドビューの視界イメージであり実際の視界を示すものではありません。

#### 人検知アシスト

3ヶ所に搭載されたカメラから人検知を行う1ヶ所を任意で選択可能! 確認しにくい箇所の人を検知するシステムです。人を検知すると、警告音の発報と警告表示により、聴覚、視覚的に警告します。



▲モニタ映像 左後方



▲モニタ映像 左前方

※3ヶ所同時には人を検知できません。どのカメラで人検知を行うかは、オペレータが選択できます。  
 ※KATO SAFETY VIEW SYSTEMは、運転者の安全な走行を補助するものですが、視界、検知性能に限界があります。運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。

### 坂道発進補助装置

ブレーキからアクセルに踏み替える際に、ブレーキペダルから足を離してもブレーキ制動を保持し、坂道の発進をサポート。補助装置の有効・無効、解除タイミングの切替も可能。



▲急な上り坂の発進時に車両が後退することも...



▲発進時にブレーキ制御で後退を緩和

※傾斜角度によっては補助装置が作動しない場合もあります。 ※補助装置は上り坂、下り坂どちらでも作動します。 ※坂による車両の後退(前進)を完全に防ぐものではありません。

### LEDアクセサリライト

NEW

昼・夜間問わず、対向車等の周囲に対する被視認性を向上。大型車両走行の注意喚起を促します。



▲昼間点灯時



▲夜間点灯時

# 大型キャブが生み出す広く開放感のある走行視界



- カラーモニター
- ボタン式シフトセレクタ

※KATO SAFETY VIEW SYSTEM 装備車

- エンジンストップ非常スイッチ



(クレーン作業時のみ機能)



- ▲ 液晶クラスターメータ (走行モード)

- タッチパネル式CORインフォメーションディスプレイ

燃料消費状況などを画面に表示。燃費や作業時間をチェックすることで、省エネ効果も大幅UP!



## ACSコンピューロード

タッチパネル式カラーディスプレイで多彩な機能



- ▲ 通常画面
- ▲ シンプル画面

- 2面の領域制限が設定可能で、安全性がさらに向上。
- フック移動距離が表示され多彩なコンディションに対応できます。
- 負荷率制限機能! 負荷率を80~100%の範囲で設定し、自動停止させることができます。
- 通常画面とシンプル画面の2種類切替可能。



技術名称: 2面領域制限機能付きクレーン  
NETIS登録番号: KT-2400130-A

## K-COR



- クレーン作業に係る動きをSDカードに1秒毎に連続記録。
- 記録解析により、不具合時等の対応迅速化。

## デジタルタコグラフ



- 運行データは再利用が可能なデジタルデータとしてメモリカードに自動的に記録されるため、記録データの保存・管理が容易になります。

## 電子水準器機能



### 水平補助機能を搭載

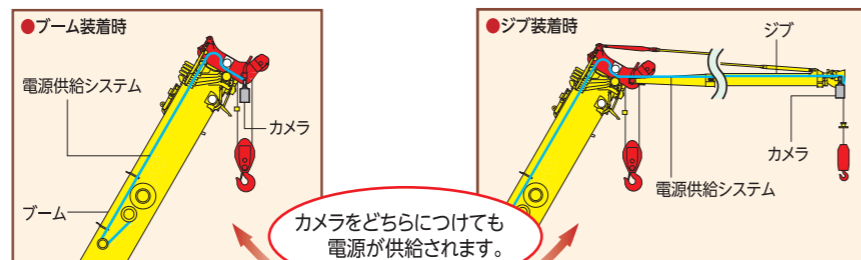
CORタッチパネルの操作で、機体の水平出し作業を補助。機体水平補助機能により機体の水平設置作業が容易化。

- スイッチを押し続けるだけで水平出し作業が実施されます。

## 無線式吊荷監視カメラ用電源供給システム (オプション)

※使用可能なカメラはメーカーおよび型式が限定されます。

### 機体からの電源供給により無線式吊荷監視カメラ※のバッテリーが不要



カメラをどちらにつけても電源が供給されます。

(同時装着は不可)

※図はイメージです。

## 機体水平補助機能

# SL-850RfIII SL-750RfIII

## 標準装備



- ▲ ACS外部表示装置 (LEDタイプ)



- ▲ ツールボックス



- ▲ 車輪止め

- ブーム左方確認カメラ



- ブーム右方確認カメラ



- ウインチ確認カメラ



- ▲ LEDコンビネーションランプ

## オプション装備



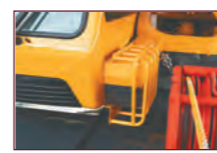
- ▲ ブーム前方確認カメラ



- ▲ ブーム右側ミラー



- ▲ リモコンサーチライト



- ▲ キャブステップフックガード



- ▲ 燃焼式エアヒータ



- ▲ LEDサイドマーカーランプ (アンダーライト付)



- ▲ ヒータ付サイドミラー



- ▲ スターション

### アウトリガ操作ラジコン

- 各アウトリガを直視しながら操作できます。
- 機体の操作パネルと同様の操作が可能。
- 自動水平補助機能ボタンも設定されています。
- キャリヤ左右の側面に各1個、エンジンストップ非常スイッチが付属。(クレーン作業時のみ機能)
- 送信機はポケットに入るサイズです。



### アウトリガ操作ラジコン用ホルダ

- オプションの専用ホルダにより、キャブ内設置が可能。



※仕様によっては一部標準、設定不可のものもあります。